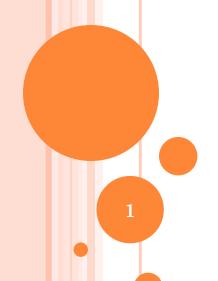
おいしくヘルシーな減塩食で白石を活性化

~減塩乳和食の取組~



乳和食との出会い

白石三白プロジェクト で、食によるブランド創 生のために料理家・管 理栄養士・フードビジネ スコーディネーターの小 山浩子氏を招聘。減塩 した分を牛乳のコクで代 用すると共にカルシウム が増えることで栄養バラ ンスが良くなる「乳和食」 を提唱。ミルク付けつゆ 温麺のほか、肉料理や 魚料理にも牛乳を使え ることを紹介をされた。





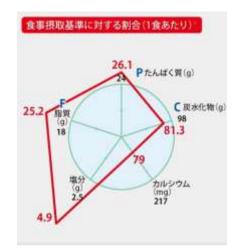




和食を乳和食にすると減塩と栄養バランスが改善

ある日の和食献立(さばのみそ煮、豚汁、キャベツのおひたしポン酢しょうゆかけ、ごはん)





エネルギー 692kcal 塩分 4.9g カルシウム 79mg

塩分過剰 Ca不足

ある日の乳和食献立(さばのミルクみそ煮、ミルク豚汁、キャベツのおひたしポン酢しょうゆかけ、ごはん)





エネルギー 625kcal **塩分 2.8g** カルシウム 170mg

塩分減少 Ca増加 栄養バランス改善

引用:小山浩子(2014)「牛乳で減塩!?誰でも簡単 乳和食 New Washoku」

乳和食の拡大で白石を活性化

平成28年1月開催の新春会員大会では、約200名の会員や県・市・近隣自治体関係者の方々を前に『新しい牛乳の価値の創造 和食に牛乳を生かす技法とメリット』と題した小山浩子氏による講演会を開催。実際に乳和食を参加者に食してもらい乳和食の拡大を推進した。





乳和食の取り組み

乳和食を提唱する小山浩子氏の協力を得ながら市内飲食店への普及をすすめ、旅館や惣菜店でも導入された。













スマートみやぎ健民優良賞

平成28年11月には「まる得飲食店まつり」に乳和食メニューや提供店の情報を掲載して飲食店と連動した乳和食の拡大に努めた結果、これまでの活動が宮城県にも認められ、スマートみやぎ健民優良賞(地域団体部門)の受賞に繋がった。





減塩を目指した乳和食の広がり

平成29年度は更なる乳和食を取り扱う飲食店を増やして本日11月13日より「まる得飲食店まつり」がスタート。



